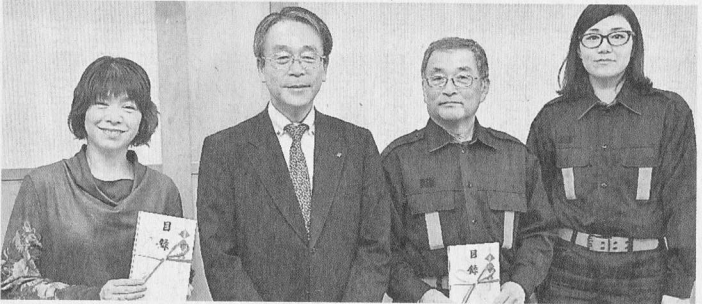


青森の2団体に 震災復興助成金

東北労働金庫

東北労働金庫は、東日本大震災の被災者への支援活動を実施している団体に対する「東北ろうきん復興支援助成金制度」の助成先として、県内からNPO法人「北東北捜索犬チーム」(青



森市、岩本良二理事長)と同「青森じゃわめぎ隊」(同市、工藤信孝理事長)の2団体を選んだ。31日、青森市の県労働福祉会館で贈呈式を行った。

東北労金県本部の石田隆志本部長が、岩本理事長と青森じゃわめぎ隊の熊谷素子事務局長にそれぞれ30万円の目録を贈呈。両団体は感謝の意を伝え、活動の継続に意欲を示した。

北東北捜索犬チームは震災発生時、災害救助犬とともに捜索活動を行ったほか、現在も年1回、釜石市を訪れ、被災者の激励や捜索訓練を行っている。

青森じゃわめぎ隊は2012年から毎年、宮城県東松島市など被災地を訪ねてねぶたを運行し、被災者を励ましている。

同助成金制度は12年度に開始。本年度は31団体の応募の中から10団体を選んだ。県内から助成先が選ばれたのは初めて。

助成金の贈呈式に臨む(左から)熊谷事務局長、石田

本部長、岩本理事長ら

(行方知代)